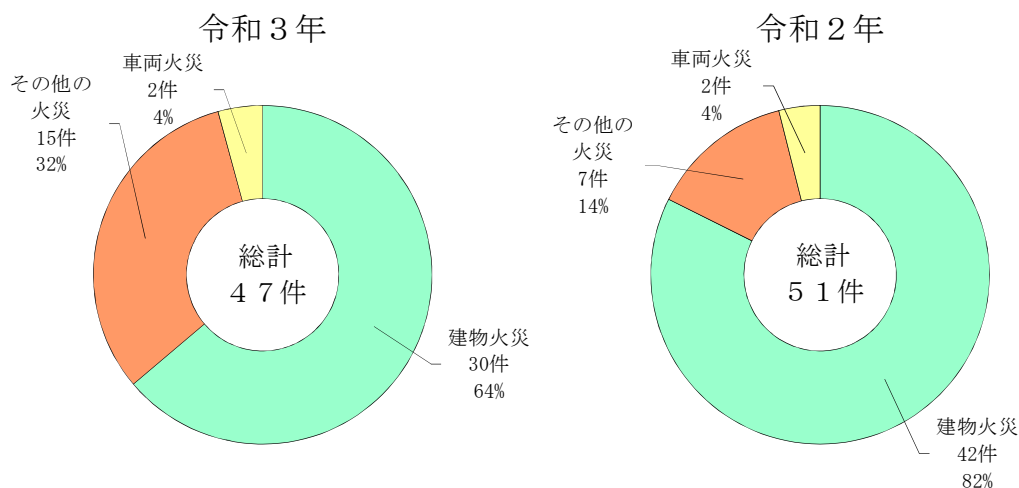


火 災 種 別 ご と の 件 数

令和3年中の川崎消防署管内の出火件数を火災の種別ごとに見ますと、建物火災が30件で全体の64%を占めており、次にその他の火災が15件で32%、車両火災が2件で4%となっています。



原 因 別 火 災 件 数

令和3年中の川崎消防署管内の出火原因別の件数は、第1位がタバコによるもので11件(24%)、第2位が電気関係(電気機器、電話・電灯等の配線、配線器具)によるもので9件(19%)、第3位が放火によるもので8件(17%)となっています。

なお、全市においては、令和2年と同様、放火が原因の第1位となっています。

